

静かな空

連絡先 742-2513 山口県大島郡周防大島町森 365 中尾久利 Tel+ Fax : 0820-78-1246

あぶない米軍機 誰が統制するのか 続発する事故・約束違反

昨年から米軍機の事故や契約違反飛行が続発しています。米軍に日本を守ってもらうより、米軍から日本人を守るほうが重要な課題になりました。

() 内は外国での米軍機事故、または国内での自衛隊機事故。

- 2017. 5. 4 岩国基地のハリアーが演習中、燃料を投棄して緊急着陸
- 6. 17 静岡県石廊崎沖で米軍艦とコンテナ船が衝突、米兵 7 名死亡
- (7. 11 ミシシッピ州で海兵隊 KC130 墜落、乗員 16 名死亡)
- (8. 5 オーストラリアでオスプレイが海中へ墜落、3 名死亡)
- 8. 10 オスプレイが奄美空港へ事故予防のため緊急着陸
- 8. 14 岩国基地でスーパーホーネット等、盆飛行規制を無視し飛行訓練
- 8. 28 岩国基地でオスプレイが白煙をあげる
- 8. 30 同機が佐賀県大分空港に緊急着陸、部品交換
- 9. 29 新石垣空港にオスプレイ 2 機が緊急着陸
- (9. 29 シリアで米軍オスプレイ 2 機が墜落)
- 10. 7 石川県小松市自衛隊基地に米軍機 3 機が緊急着陸
- 10. 11 沖縄県東村の民有地にヘリ CH53E が不時着炎上
- 10. 11 北広島町で FA-18 ホーネットがフレア弾を発射
- 11. 19 沖縄県那覇市で米海兵隊員が飲酒運転で事故、同市会社員死亡
- 11. 22 沖の鳥島沖で米軍艦載機 C2(岩国移駐予定) が海中墜落、3 名死亡
- 12. 7 沖縄県宜野湾市の保育園の屋根上に米軍機部品が落下
- 12. 13 沖縄県宜野湾市の小学校校庭にヘリが窓を落とす
- 2018. 1. 1-3 岩国基地で正月三カ日、訓練飛行 契約違反
- 1. 6 沖縄県伊計島に米軍ヘリ UH1 が不時着
- 1. 8 沖縄県読谷村のゴミ処理場に米軍ヘリ AH1 が不時着
- 1. 9 読谷村不時着の米軍ヘリ AH1 が沖縄県の要請を無視して飛行
- 1. 18 宜野湾市小学校上空を米軍ヘリ 3 機が約束違反の飛行
- 1. 23 沖縄県渡名喜村の村営ヘリポートに米軍ヘリ AH1 が不時着
- 1. 25 米ヘリ世界遺産宮島附近で飛行訓練。70dB 以上爆音、月間 80 回
- 1. 29~ 2 週間 厚木基地所属ヘリ部隊が岩国で容認しない訓練飛行
- (2. 5 佐賀県神崎市で陸上自衛隊ヘリ AH64 が民家に墜落、2 名死亡)
- 2. 19 廿日市沖訓練、事故あればカキ養殖に打撃、と真野廿日市市長が

防衛・外務大臣へ警告

- 2.20 三沢基地のF16戦闘機がエンジン出火、湖にタンク2個を投棄
- 2.23 宜野湾市小学校上を米軍ヘリMH60が約束違反の飛行
- 2.27 嘉手納のF15戦闘機が飛行中、アンテナ(1.4kg)落下(場所不明)
- (3.6 那覇の自衛隊ヘリが鹿児島県でドア(31kg)落下)
- 3.7 米海兵隊が「小学校上空を絶対とばない約束はできない」と言明。
- (3.15 米海軍ジェットF-18、フロリダ海外浅瀬に墜落、乗員2名病院)

岩国基地でも、事故飛行、違反飛行が激増しています。基地周辺の住民に人身事故が発生したら、みずからを統制できない米軍機の移駐を容認した市長、町長には、弁解の余地はないでしょう。岩国市、周防大島町、和木町などの自治体は、どういう防御策をもっているのか、住民に所信を明らかにしていただきたいものです。現状では、日本政府は米軍にヒトコトも苦情がいえませんが、米軍機を日本の裁判権の下においたら、少しは安心できるかもしれません。各自治体はまず「**移駐容認を撤回する**」ことが賢明です。

騒音苦情電話 周防大島町 総務課 Tel: 0820-74-1000

騒音飛行について苦情を言いたくても、電話先がわからない人が少なくないので、『広報すおう大島』紙で、毎号、苦情電話の番号を案内してください。

朝鮮半島再統一へ

「よき隣人日本」は何をするか

平昌オリンピックでの南北交流は、ついに第二次世界大戦後、70年間の北朝鮮と韓国の2つの国の対立の歴史に、終止符を打つための新たな展開を見せてきました。東西ドイツが国境の壁を崩壊させて、ついにドイツ民族の宿願の再統一を果たしたのが1990年。世界史は新しい時代に入りつつあります。

「日本国憲法」第9条により、戦後75年間、国際紛争を軍事的手段に訴えることなく、自国民、他国民を一人も戦火で失うことなしに、日本国民の安全を守ることができた日本としては、これほど歓迎すべき展開はありません。

奇妙なことに、韓国政府の積極的な平和外交と、トランプ大統領の北朝鮮との直接交渉のまえに、日本政府は「カヤの外」に置かれて狼狽しているともいわれます。「よき隣人日本」は今こそ朝鮮半島の民族再統一を全力あげて支援し、「欧州共同体」のモデルにならって、東アジア諸国との国境を開放し、開かれた国境を通して、宿願の北朝鮮拉致問題の解決にとり組むべきです。このアジア平和外交の推進は、間違いなく、戦後日本の宿痾である米軍基地を縮小し、軍事抜きの「文化的、経済的な日米同盟」を「深化・拡張」する道につながっています。

60年安保の国会デモ 「俺らもデモ行こうや」

私が生きた日本現代史（その2）

河合建夫 談

藤村友起 記録



学校で給食いうてね、アメリカのあの脱脂粉乳を飲まされよった。マズイ、脱脂粉乳を。

<脱脂粉乳っていったら、粉を溶かした状態？>

来るときにはね、ドラム缶つうんか、そういうものに入ってきて、粉状じゃったらしいんです。それを水で薄めて、火を入れて、そげなものを飲まされよった、あの脱脂粉乳（笑）。まっずいのなんの。

<どんな味が・・・>

あーこんど一回あの脱脂粉乳なるものを飲んでみるとええね。売りよるけえ、「スキムミルク」いうんで売りよる。あれを一回試しに飲んでみなはい。マズイ！つなもんじゃないんじゃけえ。ほれをね、顔をしかめて飲みよった（笑）

<コッペパンみたいなのが、ありました？>

いや、パンまで支給はしてくれだつた。うん。他にはなかつたような気がする。つい脱脂粉乳だけをいただくと（笑）。

義務教育いうじゃったんじゃろう、6年小学校行って。小学校5、6年の時に教師がね、兵隊いっちゃった頃のところどころ、つまみ食い話してくれよったんよ。さむいところでね、みかんを盗みに行ったんと（笑）。外国。みかんの匂いがしたらやられるけえね、タバコの吸殻を揉みあげてね、タバコの匂いをつけてね、ごまかしたという話やらね。

<手にタバコをすりつけて>

うん。とにかく寒いけえ寝られんけえ、雪ん中へ手と足を突っ込んでね、冷たいの我慢して、ほでから布団に入りよったんよ。ほしたらそのうち、ポカポカなってくると寝られると、そげな話をしよった。

もひとつはねえ、教職員組合ね。戦後ね、俗にいう日教組、わしの担任がよう留守にしよったよ、授業を。日教組の大会やら会合やら、あそこまで行きよって、代替の先生が来たりしよったね。

学校はねえ、中学3年生のころね、就職組か、進学組かで、分けられてね、ある先生がおっしゃったのがね、強烈に残つとんじゃがね。「ストライキとかね、デモすること、そんなことしたって無駄なんです」つげなこというて。いまで思や、あの先生、校長くらいなつたかなあと思うんじゃがねえ（笑）。平気でそげなことをね、しゃべりよった。

<ほいでタケちゃんは16歳で東京に出たんですか>

わしゃあ、沖浦分校へ、1年だけ行く約束でね。学校がね、生徒が足らなつたら廃校になる恐れがあるというんでね、沖浦の先生方がね勧誘に来たんよ。「ぜひ分校に来てくれ」と（笑）。そがな裏話まで話した、廃校つんか（笑）、

ほたら1年だけ行ってやるよいうて(笑)。1年たったけえ、ピシャっとやめた。そで行く先もなにもわからずにね、うちの前の親戚がね、筆軸を木で作りよる工場はじめたんよ。毎日行って見よったんよ。いつの間にか、わたしも作業へるようになって(笑)。何ヶ月か勤めたんよ。

東京にいた姉が「おーい、そんなところで腐っとらんで、東京おいで、職なんぼでもあるんじゃけえ、来なさい」ちて、東京へ呼んでくれたんよ(笑)。そで、行ったところが、絵を描くのが好きじゃけえ、こういうとこあどうだいうて、「近代デザイン社」いうとこへ。

<かっこいい名前の>

おお、かっこええ名前の。行ったらたった6人しかいない、超零細のデザイン屋いうんかね、「はんした」とかいう言葉があるんじゃが、レタリングいうんかね、絵やら文字をちいさい字で書いて、トレーシングペーパーかけて、「版下」つんか、印刷屋へもってく、そういう会社じゃったんじゃがね。ときどきね「ディスプレイ」つてね、信用金庫やら銀行の外のウインドウの中を飾る仕事が入りよった(笑)。二人がかりで行っちゃあ、現場でクロス貼ったりなんかしっちゃあ、適当に切り文字をつけてね、そういう仕事をやりよったんですよね。

<それはタケちゃん、自分に合ってました？>

合ってたかどうかまだ分からなかった。ディスプレイはまあええかと思ひよったんじゃがね、ちいさい文字をちいさい紙へ、面相筆いうんか、それで、竹製の30センチぐらいの物差しで、自分で溝を深く彫ってね、それへガラス棒あててね、筆と一緒に持って平行にこう動かすんよ(笑)。こんな細かい仕事があるんかと初めて遭遇したんよ(笑)。社長がわしに、古ぼけたレタリングする辞書、書体がいろいろ書いてあるやつをくれたんよ。うちに帰っちゃあ、自分でパネル作っては練習しよったんじゃがね。

<デモが盛んだったっていうのはその頃？>

その頃なんですよ、1960年、「60年安保」ちゆうて俗に言うんですが、国会から銀座から騒然としよったんよ、デモ隊が。

<タケちゃんの会社があったのが・・・>

うん、銀座のちょっと奥まったところじゃけえ、外の「わーわー！」いう騒然とへた声が聞こえるんよ(笑)。会社の奴ら、「おい、俺らもデモ行こで」「よっしゃ行こうや」ちて、行ったのがつまづきの元(笑)。

<「デモに行こう」って、よく社長さんはいいって・・・>

社長はね、「おお行って来なさい」いうんじゃから。「行って来なさい」つて奨励へたもん。そじゃから社員どもは調子に乗って行くよね(笑)。デモ隊が、各組合旗やら団体旗を持ちよるんよ。ほれに刺激をされてね、会社が、6人が、「俺らも労働組合を作ろうではないか」いうのが、これがだんだんと悪の道へ突き進む羽目になってね(笑)。

その中で、たとえば、戦犯になった岸信介が、独房でみじめな状態にあった、そげな話聞いたりね(笑)。岸信介がスイスでお金をたんまり預けちよるとか、

岸財団、岸資金とかいう言葉をね、頻繁に聞くようになったんよ。とにかく、あの岸信介はろくなもんじゃねえつうことになってたんよ。

東京から帰ってきて、どっかのおっさんが訪ねてきて、「河合さん、今わたしはカナダから帰ってまいりました。カナダの鉄鋼山で働いておりました。その鉄鋼山は、あの岸信介さんの所有なんです。岸さんは大したもんですよ」つていいよった。岸信介が蓄財をしてるちゅうのはウソでもなかったんだと思うた。また岸信介が毎日のようにカバン一杯札束を詰めて帰っていたそうだと、という話をきいたこともある。「スイス銀行へたんまり預けちよるといいうのもホントの話か」と思ったもんです。

<パナマ文書っていうのが発表されて、タックスヘイブンいうの？あそこでね、税逃れをしよった。鳩山由紀夫もなんか資産を>

いや、鳩山レベルいうが、あれは桁違いの坊っちゃんなんよ。鳩山のお母様はですよ、ブリジストンの創立者の、石橋いう創立者のお嬢様なんよ。ブリジストンは一族で株をほとんど持ちちよるらしいのよ。だからね、配当金がいちんちにね、何億で入ってんのよ。わかってる？何ヶ月、一年に一回とかいう配当じゃないんですよ。1日に何億いう金が。困っちゃってたんよ、あのお母様は。ほいでお母様が、「え、五億で総理大臣になれるのかい？」て仰しゃったんよね。だから鳩山くんもね、カネをどこに運用しようかと。ふつうの人とは。あれは福田総理か、「アナタとは違うんです」て仰しゃってたじゃんよ（笑）。ケタ違いの、資本主義の最先端ちゅうか、頂点におるんです、あの方は。ああ。だから、検察もやめたでしょ、あの方の追及を。カネの出所を。あの方はタンス預金、なんとか預金、あの土地買うたときに、4億かなんかで買ったでしょ。タンス預金で買うたと本人は言い張っとんだけど。あれ検察がやめたでしょう？カネの出所は。資本主義の頂点におるあの方から出たのは、もう誰づつがわかっておるのに。このおっさんさえそがんことを簡単にわかるのに。おーい、この下のタイヤはよ、みな鳩山家へ配当金が行きよんど（笑）。この4つ5つタイヤがあるのが、みんな行ってんぞって。へたらみんなが、ポカーンとへた顔しとった（笑）。

<若き日の福島菊次郎さんと出くわしたかもしれないっていう話をちょっと>

福島さんを知ったのは、おばあちゃん（藤村英子）と福島さんの彼女。

<あ、さえ子さん>

さえ子さんがここへもよく来てて、顔見知りになりました。対潜哨戒機の展示、反対の文章、新聞チラシに送るの、さえ子さんの手伝うたんよ。さえ子さんと知りおうて、菊次郎さんにはじめてそこで謁見のあれをいただいて、あれ？このおやじ、な一んかどっかで見たよなおやじじゃと思ひ始めて、まて、あそこの国会の前でよ。

<じゃけえ 60 年安保の頃にね>

わしがフラッシュ持ちちよって、このおっさんは持ってなかった。

<なんでタケちゃんはそのときフラッシュ付きカメラを持ってたんですか？>

それがね、うちの死んだ次男が買うちよったのを、ミノルタの一眼、チンチ

ンチョコク・・・(笑)、なんとかシャッターよね、パシャッとちいさい音がしよった。その遺品をね、わたくしが東京さに持ってきちよったもんで。ほれを持ってね、国会前でデモやあれを撮りよったらね、どっかのおっさんが、「あの、キミのフラッシュへ合わせたいんじゃないか」と言い出して。へたら、「ワンツースリーで、シャッター切るよ!」。いまみたいに感度のええ、超感度のフィルムがないちゅうんか、レンズも暗いし。フィルムも暗い、フラッシュがないとええ写真が撮れんてとこがある。ほいで、「キミのそのフラッシュに合わせて撮りたい」ちゅうて言う。あのおっさんに違えねえと。どっかでこのおやじは見たようなあって、この風貌はって。待て、国会前でカメラをわしのフラッシュへ合わせるちゅう(笑)、このケチな野郎つうんか、菊次郎しかおらんのと(笑)。自前のフラッシュもよう買わない、電球の球も惜しいと。菊次郎は、貧乏なこの未成年の、わし16歳か17歳じゃんねえ、カメラを「キミのそれに合わせたい」ちてから、俺より貧乏こいちよるやつがおると(笑)。くもかししたら、ていうね>

そうに違いないということにしちよこうや、ほじゃないと、ドラマ性がないちゅんか、ドラマチックにやらにゃいけんね(笑)。(つづく)

「脱原発周防大島ネットワーク」 発足

3月10日久賀総合センターにおいて、上関原発予定地から28km、可動中の伊方原発から50kmに居住する周防大島町民の安全を守るために、新しく住民組織が結成されました。発起人は周防大島町議員田中豊文さん、「脱原発へ! 中電株主行動の会」代表世話人溝田一成さんが、中国地方における脱原発活動の現況を紹介しました。

伊方原発2号機 廃炉決定 3号機差し止め停止中 (各紙 3.27)

米軍機騒音飛行 (70 デシベル以上) の回数が激増 (中国 3.15)

昨年1月に比べて、今年1月の騒音飛行回数が、全域で激増した。岩国旭町2.1倍、阿多田島3.3倍、廿日市2.6倍、神代3倍、**大島三蒲小学校1.7倍**。米軍、防衛省、山口県、岩国市は米軍機を統制する能力も意志もありません。基地周辺住民は自分の安全は自分で守る覚悟をしていなければなりません。

静かな空を守る会 定例会議 3月10日 会場 藤村邸

- 1) 2月21日「瀬戸内ネット」 岩国市長に「米海軍ヘリコプター部隊の岩国基地での訓練に抗議する申し入れ」
- 2) 3月24日「上関原発を建てさせない山口県民大集会」 田中町議がマイクロバスを手配。1人2,500円 予約すること。
- 3) 藤村さん一周忌&花見 4月初旬に行う。
- 4) 3月10日「脱原発周防大島ネットワーク」結成集会へ参加する。